

マネジメントシステムを有効活用しよう

北関東アセスメント協会は、会員の相互研鑽や知識向上と得た知識を広く普及し社会に貢献する活動の一環として、地域の皆様と一緒に勉強させていただく機会を毎年企画しております。今回は、企業活動にとって重要な課題である消費者保護と苦情対応、更には組織の基本であるQMSの効果に焦点を当ててご紹介いたします。ご多忙とは存じますが、関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

主催：北関東アセスメント協会

後援：(財)栃木県産業振興センター

開催日 2010年1月23日(土)

(社)栃木県商工会議所連合会/宇都宮商工会議所

場所 栃木県総合文化センター ギャラリー棟 3F 第2会議室

宇都宮市本町1-8

(JR宇都宮駅西口からバスで県庁前下車 徒歩約3分又は、タクシーで約5分 約1,600m)

プログラム (受付: 12:20 ~ 12:55)

テーマ1: 13:00 ~ 14:45

消費者庁の機能と事業者の苦情対応活動

2007年頃の悪徳表示や偽装表示、製品事故などをめぐる事件・事故...消費者の安全や安心を脅かす問題に一元的に取り組むために当時の福田首相の施政応援演説で行政機能を強化することが明確にされ、2009年9月に消費者庁が発足しました。一方、国際的にはISO/COPOLCO(消費者政策委員会)において国際規格の勧告が出され、2004年に苦情対応マネジメントシステム(ISO 10002)として発行されています。そこで、今回は内外の消費者保護の潮流と組織活動の中でどのように対応すべきかについて、苦情対応の国際規格の作成に参加したエキスパートがやさしく解説いたします。

小野住敬三(おのずみけいぞう)

大手電気メーカーにて通信機器、防衛機器などの試験・検査、品質管理、TQC全般のほか、株価情報システムなどデジタル機器の開発・評価に従事し、品質管理・製品安全を含む信頼性評価他、多彩な実務に携わる。
TC176国内対応委員会メンバー(ISO 9004)
ビューロー・ベリタジャパン株式会社システム認証事業本部主任審査員(ISO 9001/ISO 10002)
アセスメント協会東京 会長

テーマ2: 15:00 ~ 17:00

加藤重信氏の緊急提言!

なぜ、QMSの認証は効果を上げられないのか?

JABの発表によると、ここ数年の認証取得件数は減少傾向にあるという。これらの原因は色々考えられますが、社会で何のために第三者認証が求められているのか、認証の基準は正しく理解されているのか、認定審査や認証審査は適切に運用されているのか、規格は正しく理解されているのか 等様々な要因があるようです。本講座では、認証機関や組織の方々も考えるべき日本における制度の問題点等について、1988年から国際会議に参加し、ISO 9001の改訂に関わり、さらに規格の適用、その検証に携わってきたエキスパートが分かり易く解説いたします。

加藤重信(かとうしげのぶ)

日本ユニパック、エーピーシー、シリュースデザインコンサルティング、凸版印刷勤務後、品質経営研究所を設立、同社代表。
1988年からISO 9000シリーズ規格を作成するISO/TC176/SC2/WG18エキスパートとして国際会議に参加し、ISO9001の規格改訂に継続して参加してきた。

交流会: 17:15 ~ 19:15 2F オーベルジュ・デ・マロニエ

参加費

一般: 3,500円/JAAK会員: 2,500円/交流会: 4,000円(交流会は当日申し込み可)

定員

50名 (定員になり次第締め切らせて頂きます。)

参加申込方法

(1)参加ご希望の方は、下記の参加申込書にご記入の上、事務局までe-mail又はFAXでお申込み下さい。尚、お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので代理の方のご参加をお願いします。参加費のお振り込みをもち

まして申込手続きが完了いたします。

(2)振り込み先: ゆうちょ銀行 普通口座10700-12734821

講座関連資料は、お振り込み確認後メール添付でお送りする予定です。

振込領収書をもって領収書に代えさせていただきますのでご了承ください。

お申込・お問合せ先

TEL: 080-3000-0306 FAX: 028-667-3431

e-mail: higo.isamu@lilac.plala.or.jp

北関東アセスメント協会 事務局 〒321-3223宇都宮市清原台6-27-2 肥後

参加申込書

ご記入頂きました個人情報は機密情報として取り扱い、公開講座やご入会等の案内以外の目的には使用いたしません。

会社名			
所在地			
ご連絡先	TEL:	FAX:	e-mail:
参加者氏名	所属部署		一般・会員・交流会
			一般・会員・交流会
			一般・会員・交流会

一般の駐車場がありませんので、お車でお越しの方は周辺の有料駐車場をご利用くださいますようお願い申し上げます。

ご関係の方々へお知らせいたします

北関東アセスメント協会 公開講座 2010 のご案内

“北関東アセスメント協会”からご挨拶申し上げます。

アセスメント協会は“地球環境、社会環境、組織運営に役立つアセスメント（監査・審査・評価）の研究を進め、理論と実務のバランス・融合を図り、これらを広く普及する活動を通して社会に貢献する理念で設立された非営利の研究会・交流会です。1994年6月に設立以来、東京を本部として、関西・北関東・北陸の各支部で研究会を開催していましたが、2007年1月からは、各地域の独自性を出し地域毎に独立した運営をしております。

北関東の活動拠点は宇都宮で、1996年2月に発足した栃木支部 北関東支部 北関東アセスメント協会と名称変更を重ねて現在に至っております。企業在籍者・コンサルタント・審査員・一般市民など幅広く興味のある方々が中心となって隔月で研究会を開催しております。活動の特徴は、会員のみならず広く地域の方々にご参加いただく場をご提供させていただき努力をしていることです。

今回は、別紙パンフレットに示しますように企業活動にとって重要な課題である消費者保護と苦情対応マネジメントの基本を苦情対応の国際規格の作成に参加したエキスパートに、QMSの認証に関する問題点などについてISO/TC176/SC2/WG18 エキスパートを招いてご紹介させていただきます。

国際会議などで活躍している方の時宜を得た本音論を格安で聴くことの出来るまたとない機会と存じます。広くご関心をお持ちの方々、また、これらに関連した業務に携わっておられる方々に是非ともご参加いただきますようご案内させていただき次第です。

皆様お誘い合わせの上ご来場をお待ちしております。

<http://www.sobun-tochigi.jp/04/index.html>

なお、案内文の中に“参加費”とありますが、これは会場費・資料作成費・講師への謝礼などの運営費となります。

公開講座のお申し込み及び北関東アセスメント協会の入会申し込みなどにつきましては、事務局またはお知り合いの会員へ！！

以 上